

河崎のまちなみ散歩地図

ゆっくりと散策しながら
河崎商人館まで：駅から約30分



河崎のまちなみ
その特徴は、川に並行に走る通り沿いで
切妻屋根が続々、春入りの町家や蔵が並びます
河岸の家は裏口から川へ、荷物の
積みおろしができるようになつていました。
今もその名残りを見ることができます

歴史

● 河崎は、伊勢のまちを支えた「台所」

16世紀頃から、伊勢神宮門前町の山田・宇治へ物資を運ぶために勢田川を利用した水上輸送と、物資を荷揚げして人馬で物資を送る陸上輸送を仲介する川の港として賑わった河崎。東国と西国の多くの人が往来するターミナル的な商業都市でもあり、戦国時代末期には既に、物流と金融の中心地域でした。江戸時代には「おかげまいり」の参宮客に物資を供給する問屋街として大きく成長。さらに山田奉行より伊勢神宮周辺地域の米と魚の卸売り専売権を認められ、名実共に「伊勢の台所」として全国に知られた商人町となりました。



まちあるき お店紹介

1 しょうじんぐら 河崎商人蔵

伊勢河崎商人蔵に付随する川辺の蔵です。3つの蔵の中には、アンティークや手作り品など個性豊かな20のミニショップが。その他ミニギャラリー、貸しボックスSHOPなどもあります。

第4回 営業時間
10:00~14:00

博 = まちかど博物館。そこでしかみられない生きた伊勢の文化を公開している、個人の博物館です。

2 うどん屋「つたや」

伊勢にきいたら「伊勢うどん」を食べて

3 せともの屋「和具屋」

昔を偲ぶせとものが多くあり、宝探し気分。築300年の蔵が未だ現役です

4 和食・炉端焼「あじっこ」

町家が和食処に。昼食も人気です

5 美容院「コワフル千代」

こちらも古い町家をリフォームして落ち着いた雰囲気の美容院に

6 コffee屋「河崎蔵」

蔵を喫茶店に。食事もできます。地元の食材にこだわっておだします

7 古本屋「ぼらん」

河崎のまちによく似合います

8 居酒屋「虎丸」

石蔵を改裝。お魚が美味しい大人の居酒屋

9 和菓子屋「播田屋」

和菓子の老舗。名物の「絲印煎餅」は、お土産に喜ばれます

10 カフェ「モナリザ」

古い石蔵を利用した軽いカフェ

11 アンティーク雑貨店「月の魚」

どっりとした蔵の中には、シルバーとアンティークな着物や小物類が

12 無国籍料理「河崎2丁目食堂」

アジアンティイグが人気です

13 旅館「星出館」

木造二階建ての旅館。身体にやさしい料理もおすすめです

14 鉄湯「汐湯・おかげ風呂館 旭湯」

伊勢参りは海水の湯垢離（ゆけり）から。二見で汲み上げた汐湯がある「純・鉄湯」です

15 コffee豆処「なかむら珈房」

コーヒーマイスターがつくる香り豊かな焙りたての自家焙煎珈琲豆

16 春慶屋「伊勢春慶デザイン工房」

伊勢で生まれた漆器を復興。木目を生かした素朴な風合いです

17 とうふ屋「伊勢河崎 町家とうふ」

なめらかで大豆の味がするできたのとうふを作っています。お昼ごはんがいただけます

18 鮨屋「こま田」

献立は店主のおまかせのみ。最上級のネタと腕を堪能したい鮨店。予約が必要です

19 神棚・神具屋「伊勢宮」

神棚、神具を扱う専門店。店内では工芸ギャラリー「伊勢御屋藝品店」も併設しています

20 イタリアンcafe&バル「町家バル」

蔵をつかった、雰囲気のあるイタリアンのお店。ランチあり、夜は料理もお酒もしっかりと

■ 河崎の歴史

河崎は町を流れる勢田川の水運を利用し、戦国時代初期から本格的に町としての機能を整えました。安土桃山時代に、伊勢神宮周辺の経済の中心として位置づけられ、江戸時代には大きな問屋街へと発展し、おかげ参りに代表される参宮客で賑う宇治・山田に大量の生活物資を供給する伊勢の台所としての役割を果たしていました。

明治時代に至っても商業の中心を担っていましたが、戦後になって水上輸送から陸上輸送にかわるにつれ、河崎は徐々に衰退していきました。現在でも軒を連ねた古い町家や蔵が残されており、中には再利用され飲食店、美容室などの店舗に生まれ変わっているものもあります。



小川酒店出荷風景（明治末期）



現在の同じ場所

■ 河崎のまちづくり運動の変遷

昭和49年(1974)の七夕水害を契機に勢田川改修事業が始まりました。この改修問題が発端で河崎のまちなみを保存しようという動きが生まれ、昭和54年(1979)に『伊勢河崎の歴史と文化を育てる会』ができました。資料館として河崎まちなみ館(事業主体日本ナショナルトラスト)を建設し、さまざまなまちづくり活動を行ってきました。平成11年(1999)既存のまちづくり団体が共に活動する組織として『NPO法人伊勢河崎まちづくり衆』を設立し、市民と行政の協働による河崎の歴史と文化を生かしたまちづくりの一環として平成14年(2002)「伊勢河崎商人館」を開館しました。平成15年(2003)には、河崎川の駅を開設し、川を活かしたまちづくりにも取り組んでいます。

■ 伊勢河崎商人館

江戸時代から酒問屋を営んでいた小川酒店は、江戸・明治時代に建築された蔵7棟、町家2棟など、延べ面積約1000m²の商家です。川に面して蔵があり、道路を隔てて商店・住宅に続き内蔵を持つ河崎の代表的な建物です。平成13年(2001)に国の登録有形文化財に登録されました。

建物の寄贈を受け、伊勢市が敷地を買収、修復整備を行い、平成14年(2002)伊勢河崎商人館として開館し、伊勢河崎まちづくり衆が運営管理を行っています。展示蔵としての河崎まちなみ館の他、商人蔵(貸店舗)、イベント蔵、茶室、和室などがあり、「市民主体のまちづくり」の活動拠点となっています。



● 交通アクセス

- 電車でおこしの方は
近鉄伊勢市駅から徒歩 15分
宇治山田駅から徒歩 15分
- 車でおこしの方は
伊勢自動車道 伊勢西IC、伊勢ICから15分

● 入館料

大人	300円
高校生・大学生	200円
小学生・中学生	100円

● 開館時間

展示室	午前 9:30～午後5:00
商人蔵	午前10:00～午後5:00

● 休館日

毎週火曜日(祝祭日の場合は翌日休館)

● レンタル自転車あります。



伊勢河崎商人館

(NPO法人伊勢河崎まちづくり衆)
〒516-0009 伊勢市河崎2丁目25番32号
TEL&FAX 0596-22-4810

E-mail machisyu@e-net.or.jp
<http://www.e-net.or.jp/user/machisyu>

伊勢河崎
商人館

